

作品研究) 『ETHNIC』
学苑祭における教員の作品展示 2024
ーBeauty style～ファッションテイストと美容～
(『ETHNIC』Gakuen Festival Teacher Works Exhibition 2024
-Beauty style ～Fashion taste and beauty～-)

佐々木 律希¹⁾

抄 録

2024 年 11 月 2 日に開催された本学の学苑祭<山短祭 2024> (テーマ「NoYamatanNoLife」) の作品展示ブースにて、美容を担当する教員 5 名が「beauty style～ファッションテイストと美容～」と題し、ファッションテイストと美容の融合とそれぞれの感性や個性をテーマに、「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の異なる 5 つのテイストを表現した作品を制作し、展示した。これにより美容芸術において一人ひとりの個性を出すことで、固定観念に囚われることなく、美容を楽しみながら多くの知識を吸収し、発揮してほしいという願いと、学生が様々な形で挑戦することへの後押しになることを目指した。

キーワード：美容技術 美容芸術 山野美容芸術短期大学 クリエイティブ ウィッグ作品

I. はじめに

2024 年 11 月に開催された<山短祭 2024>、(テーマ「No Yamatan No Life」)において、頭部ウィッグを用いた作品を制作し、展示した。美容を担当する教員 5 名が「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の 5 つのイメージテーマを設定し、制作することとした。美容芸術でイメージを表現するために、「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」の美容の基礎技術を行うとともに、作品展示にふさわしい「装飾」も施した。制作するにあたり、頭部ウィッグは『美容デザイン実習Ⅵ』授業内で配布するウィッグと同等のものを使用している。授業での制作試験と同等の規定で作成した。

II. 作品紹介

作品タイトル『ETHNIC』は、違和感をテイストにイメージし制作した作品である。どこからか湧いてくるファンタジーでエッジのあるデザインをヘアやイヤホンなどの装飾で表現している。カットウィッグは、ヘアカラーが映えるように、脱色されているブロンドタイプのものを使用した。美容技術である「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」に加え、「装飾」も含めた 5 つに作品のタイトルでもある『ETHNIC：違和感』の要素を取り入れた。

まず、「ヘアカット」はミドルセクションより上はグラデーションの技法を使い、アンダーセクションに

は段差をつけ、軽さや抜け感を表現した。全体的にエッジのあるデザインにするため、根本から毛先まで多めにセニングカットをし、スタイリング時にシャープ感や動きやすさが損なわれないように調節した。

「ヘアカラー」は、ヘアマニキュアを使用し、ベースカラーは根本から毛先に向かって濃いグリーンのグラデーションになるよう塗布した。グリーンを塗布することにより、曲線的で違和感のあるスタイルに安心感やバランス感のある雰囲気 연출した。

「ヘアセット」は、ヘアアイロンを使用し、直線と曲線を組み合わせ、違和感やファンタジー感のある印象を与えつつ、大胆に髪を動かすことにより、無重力感を表現している。ブローの時点で根本をしっかりと立ち上げ、スタイリング剤にはバームとホールドスプレーを使用し、ツヤと動きをプラスして、ヘアスタイルを固定した。

「メイク」においては、目玉全体を艶のある黒で塗り上げて人間らしさを消し、違和感を強調している。バランスをとるため、チークはフェミニン感のあるピンクを入れた。メイク全体で無機質感と素朴な感じを表現している。

「装飾」においては、有線型のイヤホンを使用し、細かいディティールは、バランスを見ながら立体的に施した。あえて有線型のイヤホンを使用して垂れ流すようなデザインにすることにより、重力感を表現した。『ETHNIC』と題した本作品は、自分らしさと鑑賞する人の心を動かす力をテーマにデザインを構成している。作品から個性と力強さを感じていただきたい。

1) SASAKI Ritsuki

山野美容芸術短期大学

連絡先:〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530



『ETHNIC』

山野学苑山野美容芸術短期大学

学苑祭 2024 年 11 月 2 日

作品展示ブース

実物のカラー写真と対比して、モノクロ写真を配置してみた。クールな印象とともに、より無機質、素朴な感じを受けるのではないかと思う。タイトル『ETHNIC』に込めた“違和感”を感じていただけるだろうか。

参考文献

- 1) 富田知子他 「美容と美術の共同プログラム」
山野研究紀要 24 号-25 号 pp17-24
2016-2017
- 2) 山野美容芸術短期大学
<https://www.yamano.ac.jp/>

